



松原直人議員

の運営 のひのサイドバー

費用対効果

松原 指定管理者・有限会社「フレッシュ」の八月末の赤字が三百九十五万八千円、純資産の赤字九十万八千円です。

九月十五日で休業することですが、「フレッシュ」の精算は。

また、今後の運営と費用対効果は、どのように考えておられるのか。

町長 リバーサイドひの、の運営については「有限会社フレッシュ」からは九月末をもって指定管理者取り消しの申出書が提出され、地方自治法の規定に基づき指定の取り消しを行う。今後は施設の活用方法と町の負担等含めて最も有効な方法を早急に検討し、結論を出したいと考えているところだ。

適正規模な職員配置

松原 平成十八年度一般会計予算は「骨と皮にカンナをかけた予算」と表現されている。

町の職員数も八十四人が、六十三人と自立推進大綱の目標をほぼ達成されたと思

います。職員数は何人が適正と思われるか、また年齢的にバランスのとれた採用が大切だと思うが、どうか。

町長 九月五日県内の市町村の借金の負担割合を示す、実質公債比率が発表された。本町は三〇・二割と非常に高い割合をしめているところだ。

過去において起債という借金をしながら、道路事業や施設整備いわゆる箱物などの整備を進めてきた積み重ねが、このような結果になった。

職員数の適正規模については将来の本町を考えた場合、さらに人口が減少するものと考えられ、このまま単独で進んだ場合には、さらに職員数を削減しなければならぬと考えています。

西部地震の住宅補修支援

松原 家屋の修繕資金について、本人負担分を町が負担され町民は大変助かりました。昨春秋の町行革説明会の時に、支援金の一部でも返したいと住民の言葉がありました。

地元住民からも、寄付を

受け入れても良いのではないかと声があります。

町長 震災の復興のために要した家屋等の修繕に伴い支出した補助金などを、町の厳しい財政状況を踏まえ、町民の皆さん一人ひとりが町財政を早々に立て直すために、ご好意で行っていただけるならお受けし、大切に活用させていただきたいと思っています。



再開を待つリバーサイドひの

27日 議会広報調査特別委員会
第五回町議会定例会
議会全員協議会

10月

4日 議会広報調査特別委員会
16日 日野町江府町日南町衛生施設組合議会監査会

17日 議会広報調査特別委員会
18日 鳥取県町村議会広報研

22日 修会
町村議会議員共済年金
受給者鳥取県協議会西

23日 総務経済常任委員会
24日 現地調査

29日 西部広域行政管理組合
31日 議会定例会
第六回町議会臨時会

11月 議会全員協議会

1日 鳥取県町村議会議員研
5日 修会
議会広報調査特別委員

9日 会
例会出納検査